

<前年度>

令和6年度 法人本部事務局 事業計画（案） 作成 令和6年3月4日

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和6年度 事業計画
職員配置	<p>●配置計画</p> <p>理事長 1名 常務理事 1名（兼務） 事務局長 1名（兼務） 事務局員 5名（兼務） 非常勤 1名（産業医） 合計 9名（内 6名は兼務、4名は出向）</p>	<p>●実績人員</p> <p>理事長 1名 常務理事 1名（兼務） 事務局長 1名（兼務） 事務局員 4名（兼務）7月1名退職、10月1名入職 非常勤 1名（産業医） 3月現在 合計 8名（内 6名は兼務、4名出向）</p>	<p>●予算人員</p> <p>理事長 1名 常務理事 1名（兼務） 事務局長 1名（兼務） 事務局員 4名（兼務）内、1名は産前産後休暇・育児休業取得予定 非常勤 1名（産業医） 合計 8名（内 6名は兼務、4名は出向）</p>
重点項目	<p>1.健康管理の充実</p> <p>○生活習慣病の改善</p> <p>○メンタルケアの充実</p> <p>○衛生委員会との連携</p> <p>2.長期修繕計画の策定と修繕の実施</p> <p>○業者が作成した長期修繕計画の内容を精査し、工事の実施時期、費用の工面、補助金の申請など業者と打ち合わせを行っていく。</p> <p>3.安定運営に向けた人材確保と空きスペースの活用</p> <p>○保育部門は、昨年度に引き続き外注の求人ページを活用しながら、職員の安定確保に向けて就職フェアなどに参加していく。</p> <p>○高齢部門は、ローコストの求人方法を調査し、公的サービスも活用しながら安定運営に向けた人材確保を目指す。</p> <p>○1階和室を有効活用した事業展開を検討し、開始に向けて準備を進めていく。</p>	<p>1.職場環境の整備</p> <p>・衛生委員会の活動を通して、具体的な健康管理の方法を検討、周知をした。</p> <p>・今年度よりストレスチェック実施業者を変更。Web 実施に切り替えたが、回答率はwebに切り替えたためか下がってしまった。高ストレス者には産業医との面談を勧めた。面談の希望者はいなかった。</p> <p>・衛生委員会については、産業医の勧めもあり、オンラインでの実施が多かった。</p> <p>2.長期修繕計画の策定と修繕の実施</p> <p>・ウッドデッキ及び防水工事について概算見積りを徴したところ、132,000,000円の金額であった。活用可能な補助金について調べたところ東京都の『老人福祉施設整備費補助金』（上限120,000,000の1/2）と葛飾区の『特別養護老人ホーム等に対する大規模修繕補助金』（上限60,000,000円の1/2）が対象となることが分かり、確保に向けて相談を行った。</p> <p>3.安定運営に向けた人材確保と空きスペースの活用</p> <p>・保育部門については外部業者主催の就職フェアに2回、保育団体・行政主催の就職フェアに2回参加。 令和6年度採用内定職員（3月4日現在） 非正規保育士1名、正規保育士7名（新卒7名） 正規学童支援員2名（新卒2名）正規栄養士2名</p> <p>・高齢部門については人材確保の前に各部門の業務内容を精査。介護職、専門職、事務員、管理監督職の業務を明確にし、人材の配置検討の材料とした。</p> <p>・検討会議はあまり実施できなかったが、どのように活用していくか、外部講師を招き講演を行うこととした。</p>	<p>1.健康管理の充実</p> <p>○生活習慣病の改善 定期健康診断により、指摘が多い高血圧、高脂質、高血糖など有所見者に対し健康指導を行っていくほか、衛生委員会が中心になり、健康診断検査項目の拡大など、数値の改善にむけた活動内容を検討していく。</p> <p>○メンタルケアの充実 ストレスチェック制度について再度職員に周知し、回答率を上げることに努めていく。</p> <p>○衛生委員会との連携 衛生委員会の議事内容を把握し、衛生委員会の活動と連携して職員の健康維持に努める。</p> <p>2.本部建物の外部修繕の実施</p> <p>○補助金の申請に向けて（2024年度は7月中旬締め切り予定）相談を行い、資料を整えていく。 補助金決定の内示は2024年の11月下旬頃。その後（内示後2カ月以内）、工事業者の入札等を経て2025年に着工予定。</p> <p>3.安定運営に向けた人材確保と空きスペースの活用</p> <p>○保育部門は、昨年度に引き続き外注の求人ページを活用しながら、職員の安定確保に向けて就職フェアなどに参加していく。また、ホームページの記載内容について検討していく。</p> <p>○高齢部門は、外国人労働者の採用について、積極活用を検討する。宿舍借上げ制度など、職員の処遇改善に向けた制度については協同して取り入れを検討する。</p> <p>○1階和室を有効活用した事業展開を検討し、開始に向けて準備を進めていく。 外部講師の講演から、事業展開に向けた情報を新たに収集し、具体的な活用内容を検討していく。</p>

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和6年度 事業計画
その他	<p>1. 衛生委員会の実施</p> <p>2. 評議員会・理事会の開催</p> <p>(1) 令和5年度第1回理事会</p> <p>(2) 令和4年度第1回評議員会</p> <p>(3) 令和4年度第2回理事会</p> <p>(4) 令和4年度第3回理事会</p> <p>(5) 令和4年度第2回評議員会</p>	<p>1. 衛生委員会の実施状況</p> <p>職員の健康維持・増進について討議した事項を職員に周知するとともに、定期健康診断の結果を分析し、必要な対策を検討して防止対策を周知した。</p> <p>2. 評議員会・理事会の開催状況</p> <p>評議員会・理事会の開催状況</p> <p>令和5年度 第1回理事会</p> <p>令和5年6月9日 出席 理事6名 監事1名</p> <p>① 令和4年度事業報告（案）について</p> <p>② 令和4年度決算報告（案）について</p> <p>③ 理事長・常務理事の職務執行状況について</p> <p>④ 監事監査報告について</p> <p>⑤ 理事長・園長兼務者の定期昇給について</p> <p>⑥ 役員等賠償責任保険について</p> <p>⑦ 次期役員の選任について</p> <p>⑧ 評議員会の招集について</p> <p>⑨ その他の案件について</p> <p>令和5年度 第1回（定時）評議員会（決議の省略評議員会）</p> <p>決議がなされたとされる日、令和5年6月28日</p> <p>① 令和4年度 事業報告（案）について</p> <p>② 令和4年度 決算報告（案）について</p> <p>③ 次期役員（理事・監事）の選任について</p> <p>令和5年度 第2回理事会</p> <p>令和5年6月28日 出席 理事6名 監事2名</p> <p>① 理事長・常務理事の選任について</p> <p>令和5年度 第3回理事会（決議の省略理事会）</p> <p>決議がなされたとされる日、令和5年11月30日</p> <p>① 諸規程の改正について</p> <p>② 令和5年度中間報告（案）について</p> <p>③ 理事長・常務理事の職務執行状況について</p> <p>④ 理事長・園長兼務者の年末賞与報酬についての提案</p> <p>⑤ すずうらホーム及びびうらら保育園ルーフバルコニー床デッキ改修工事について</p> <p>令和5年度 第4回理事会 令和6年3月19日開催予定</p> <p>令和4年度 第2回評議員会 令和6年3月27日開催予定</p>	<p>1. 衛生委員会の実施</p> <p>職員の健康維持・増進について討議した事項を職員に周知するとともに、定期健康診断の結果を分析し、必要な対策を検討して防止対策を検討する。また、法人と連携し、職員の健康維持に努める。</p> <p>2. 評議員会・理事会の開催予定</p> <p>(1) 令和6年度第1回理事会</p> <p>令和6年6月10日（月）開催予定</p> <p>令和6年度第1回評議員会（定時評議員会）</p> <p>令和6年6月26日（水）開催予定</p> <p>(2) 令和6年度第2回理事会</p> <p>日程未定</p> <p>(3) 令和6年度第3回理事会・第2回評議員会</p> <p>日程未定</p>

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和5年度 事業計画
その他	<p>3. 法人登記</p> <p>4. 法人監査</p> <p>5. 届出関係</p>	<p>3. 法人登記</p> <p>(1) 資産総額の変更登記 令和5年3月31日現在の資産の総額が、2,244,012,354円となり、令和5年6月30日に変更登記を行った。</p> <p>(2) 代表者変更登記 理事長齊藤真弓の重任について、令和5年6月30日に変更登記を行った。</p> <p>4. 法人監査 令和4年度事業報告及び決算書に関する監査を、法人監事2名により令和5年6月6日に実施した。</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署</p> <p>① 時間外労働の協定書</p> <p>② 変形労働時間の協定書</p> <p>③ 各種規程の変更</p>	<p>3. 法人登記</p> <p>(1) 資産総額の変更登記</p> <p>4. 法人監査 令和4年度事業報告及び決算書に関する監査を、法人監事2名により実施予定</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署</p> <p>① 時間外労働の協定書</p> <p>② 変形労働時間の協定書</p> <p>④ 各種規程の変更</p>

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和6年度 事業計画																																																								
利用定員	<p>●事業定員</p> <table border="1" data-bbox="281 310 685 394"> <tr><th>年齢</th><th>0歳児</th><th>1歳児</th><th>2歳児</th><th>3歳児</th><th>4歳児以上</th></tr> <tr><td>人数</td><td>9</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>24</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">合計 69人</p> <table border="1" data-bbox="281 447 786 531"> <tr><th>年齢</th><th>0歳児</th><th>1歳児</th><th>2歳児</th><th>3歳児</th><th>4歳児</th><th>5歳児</th></tr> <tr><td>人数</td><td>5</td><td>12</td><td>10</td><td>11</td><td>10</td><td>13</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">合計61人</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上	人数	9	12	12	12	24	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	5	12	10	11	10	13	<p>●実績人員 (令和6年3月)</p> <table border="1" data-bbox="908 321 1409 405"> <tr><th>年齢</th><th>0歳児</th><th>1歳児</th><th>2歳児</th><th>3歳児</th><th>4歳児</th><th>5歳児</th></tr> <tr><td>人数</td><td>9</td><td>12</td><td>11</td><td>11</td><td>10</td><td>13</td></tr> </table> <p style="text-align: right;">合計66人</p> <p>○年度途中の入退園</p> <p>入園 0歳児4名 1歳児1名 2歳児1名 3歳児1名</p> <p>退園 1歳児2名 3歳児1名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	9	12	11	11	10	13	<p>●予算定数等</p> <table border="1" data-bbox="1958 321 2591 426"> <tr><th>年齢</th><th>0歳児</th><th>1歳児</th><th>2歳児</th><th>3歳児</th><th>4歳児</th><th>5歳児</th><th></th></tr> <tr><td>人数</td><td>9</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>合計69人</td></tr> </table> <p style="text-align: right;">●執行上の問題点・課題</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		人数	9	12	12	12	12	12	合計69人
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上																																																						
人数	9	12	12	12	24																																																						
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																					
人数	5	12	10	11	10	13																																																					
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																					
人数	9	12	11	11	10	13																																																					
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																					
人数	9	12	12	12	12	12	合計69人																																																				
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>施設長 1名 監督職 1名 一般職 23名 (内1名 育児休業取得) 非常勤職員 12名</p> <p style="text-align: right;">合計 37名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長 1名 監督職 1名 一般職 23名 非常勤職員 12名 (内 育児休業取得中1名) 合計 37名</p> <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <p>入職…4月 非常勤職員 (調理員) 1名</p> <p>退職…5月 正規職員 (保育士) 1名 / 7月 正規職員 (保育士) 1名 2月 正規職員 (栄養士) 1名</p> <p>契約満了: 4月 派遣保育士 1名</p> <p>育児休業取得中: 8月 非常勤職員 (保育士) 1名</p> <p style="text-align: right;">令和6年2月現在</p>	<p>●予算人員</p> <p>*令和6年4月</p> <p>退職…正規保育士 1名 採用…正規保育士 3名 栄養士 1名 異動…正規保育士 2名 (つつみ保育園へ) 正規保育士 1名 非常勤調理員1名 (ひのか保育園へ) 正規保育士 2名 (ひのか保育園から)</p> <p>施設長 1名 監督職 1名 一般職 25名 非常勤職員 11名 (内1名 育児休業取得)</p> <p style="text-align: right;">合計 38名</p>																																																								
処遇の特例事項	<p>●感染症予防・拡大防止対策</p> <p>・マニュアルに基づいた対策を行う</p> <p>*冬期のインフルエンザ、ノロウイルス感染症の感染予防策を行う。</p> <p>*新型コロナウイルスについて、行政や関係機関からの情報収集を行い、感染予防に努める。</p>	<p>●感染症の状況</p> <p>4・9・10・11・1月 インフルエンザA型 18名 / 5・9月 溶連菌感染症 2名 5・9・10・12月 咽頭結膜熱 9名 / 6・7・9・11月 手足口病 26名 6・8・9・1・2月 新型コロナウイルス感染症 6名 6・9・10・12月 突発性発疹 4名 / 7・8・10月 ヘルパンギーナ 8名 8月 ヒトメタニューモウイルス感染症 2名 7・9月 RSウイルス感染症 5名 / 9・10・12月 流行性角結膜炎 18名 12・1月 ウイルス性胃腸炎 3名 / 1月 インフルエンザ不明型 1名</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p> <p>●事故発生件数…受診を要する事故・怪我 74件</p> <p>内訳: 切創 12件 / 前頭部打撲 / 後頭部打撲 / 頭部打撲・擦過傷 / 右母指皮膚潰瘍 / 擦過傷 24件 / 膨隆疹 / 異物誤飲 / 擦過創 8件 / 左足外傷 / 切創・縫合 / 右外耳の異物混入 / 右足一指打撲・擦過傷 (鼻) / 左前腕骨折 / 頭部打撲 2件 / 異物混入 / ぶつけたことによる傷 / 挫創 / 上口唇裂傷 / 上唇小帯裂傷 / 打撲・挫創 / 挫傷 / 爪剥離 / 外傷性歯の脱臼 / 下顎左B歯牙脱臼 / 結膜異物 / 上顎左1外傷性の打撲挫創 / 歯茎の裂傷・下唇の裂傷 左手異物 / ひょう疽 / 右足小指中足骨骨折 / 右眼瞼挫傷 / 裂創</p> <p>●新型コロナウイルス感染症関連</p> <p>・区の通達により、5月8日付で新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行となったため、それに伴い、園からの見解を保護者にメールにて発信。今まで保護者参加の行事 (誕生日会・保育参加など) は密を避け、人数・時間制限を行っていたが全て解除し、通常での実施を開始した。</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…マニュアルに基づいた対策を行う。</p> <p>*冬期のインフルエンザ、ノロウイルス感染症の感染予防策を行う。</p> <p>*各感染症に感染症拡大の兆しがあった場合は、主任・看護師・リスクマネージャーで迅速に対応策を検討し、感染症拡大防止に努める。</p>																																																								

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和6年度 事業計画
重点項目	<p>①保育の再考、充実の実現</p> <p>○保育環境について課題を抽出し、考察を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供を“真ん中”にした保育を意識し、子供の育ちを捉え、保育環境（室内・園庭・裏庭）について再考し、実現してゆく。 ・福祉とは？教育とは？という観点から掘り下げ“保育とは？”を日々問いながら「暮らしの豊かさ」につなげ、うららの保育を再考する。 <p>○安心・安全な保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナとの共存からこれまでの様々な規制が緩和してゆく中で、リスクマネージャーを中心とした安全計画に基づいた実践を行い、保育の安定、継続を図ってゆく。 ・『チーム保育“わたしたち”』を意識した組織づくりを行うとともに、子供たちにとって、保護者にとっての『安心とは？』を職員間で共有し、考察してゆく。 ・適宜マニュアルを見直し、保育現場で活用しやすいものに改訂し、安全保持に努める。 ・BCP（事業継続計画）の再構築を行う。 <p>②事務業務の効率化やノンコンタクトタイムの取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTシステムを活用するとともに、業務の整理を行い、事務の効率化を図る。 ・ノンコンタクトタイム及び、残業時間を減らす取り組みを再考し、取り入れていく。 <p>③保育の組織力強化</p> <p>○職員階層の再編。保育課題の検討と実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングチームそれぞれが、事業計画の重点項目と連動した保育課題の解決に向けて“チーム力”を強化していく。 <p>○新任層の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バディ制度を導入し、保育業務全般や法人職員としての心得を理解してゆく。 <p>○ファシリテーターが中心となりつつ、職員それぞれが積極的に参画できる職員会議や園内研修の企画、運営を行い、会議の活性化を図る。また中堅層も、会議の運営、企画を学びながら、主体的に活動できる環境を整える。</p>	<p>① 保育の再考、充実の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児三家クラスの子供たちを中心に、園庭・裏庭・アトリエの場を整えるため、3つのチームを編成するも再考、実現までは到らず課題となる。 ・外部講師による「木育ワークショップ」を開催。2～5歳児が参加し、木と触れ合う機会を設けた。 ・研究者の依頼により、職員向けに「装い、纏い」についての研修を実施し、職員それぞれが纏うことを考える機会となった <p>・熱中症防止対策（水分補給時の麦茶の適温温度）、防災対策（園内外の園児の帽子着用）について職員間で検討し、仕様を変更した。</p> <p>・8月に起きた4歳児男児の骨折の事故については、安全対策委員会を開催し。その後、要因分析・再発防止策を職員間で検討し、保育環境の見直しを継続中。</p> <p>・誤嚥・窒息の事故を受け、果物の提供形状を変更した。</p> <p>・「慣れ保育」を「出合いの保育」に変更。保護者の協力もあり、混乱なく遂行した。</p> <p>・保護者が保育環境改善に参画する場「父母ラ」を開催し、交流を深めた。</p> <p>・外部講師による危機管理（初任・新任対象）や防犯訓練についての研修を実施し、職員それぞれが学びを深めた。</p> <p>・1月の能登半島地震の被災を受け、園児も支援者として物資支援を行う。</p> <p>・全職員を対象にSIDSや心配蘇生法について、看護会議にて周知、徹底の強化を行った。</p> <p>② 事務業務の効率化やノンコンタクトタイムの取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後半期にシステムを稼働させ、必要書類の電子化を行った。 ・5月中旬より、正規担任保育士のノンコンタクトタイムを試験的に実施。その後、各クラスの取得頻度などについて対象職員へアンケートを実施。 <p>③ 保育の組織力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各クラスリーダーが中心となり、担任間で振り返りを行い、困りごとや疑問点を挙げながら対話を重ね、次の日の保育に活かすことができた。 ・園全体の良好な組織風土づくりとして、副主任・リーダー層職員が園内研修コーディネーター育成講座（全国私立保育連盟主催）や、保育ファシリテーター実践研究会に参加。また、主任・副主任が課題図書を用いて、日々の保育を踏まえて対話をし、課題点を共有した。 	<p>①保育環境の再考⇒展望</p> <p>○保育環境について課題を抽出し、考察を深める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の育ちを支える保育環境（室内・園庭・裏庭）について職員間で探究し実現していく。 ・福祉とは？教育とは？という観点から日々の保育を振り返り、『暮らしの豊かさ』につなげ実践し、これからのうららの保育を展望する。 <p>○安心・安全な保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの尊厳・権利を守る視点から、安心・安全な保育とは？を職員間で共有し、考察していく。また、リスクマネージャーを中心に安全計画に基づいた研修・実践を行い、職員全体の危機管理への意識を高める。 ・保育現場で活用しやすいマニュアルに改訂し、安全保持に努める。 ・葛飾区から示されるBCP（事業継続計画）を既存のBCPに連動し、再構築を行う。 <p>②事務業務の効率化やノンコンタクトタイムの安定的な取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTシステムの導入拡大に伴い、事務業務の効率化を目指す。 ・ノンコンタクトタイム及び、残業時間を減らす取り組みを再構築し、実施していく。 <p>③保育の組織力強化</p> <p>○職員階層の再編。保育課題の検討と実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングチームそれぞれが、事業計画の重点項目と連動した保育課題を抽出し、スモールステップを踏みながら課題解決をしていく。 <p>○『チーム力』を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育の振り返り⇒共有を職員間で意識的に取り入れながら、対話を深める職員集団を目指す。 <p>・中堅・リーダー層職員が中心となり、新任・初任層とともにうららの根幹を考察し、保育の充実を図りながら組織力向上に努める。</p> <p>○保育ファシリテーター養成講座を履修したファシリテーターが中心となって職員会議や園内研修の企画、運営を引き続き行い、職員が主体的に参画できる場や会議の活性化を図る。また中堅層も、会議の運営・企画を学びながら、後半期は企画・運営にも携わっていく。</p>
その他	<p>●地域子育て支援事業</p> <p>令和4年度の開催回数・実績に基づき、各事業の充実を図る。</p> <p>○子育てひろばの感染防止対策を踏まえた今後の開催方法の検討と実践。</p> <p>○利用者のニーズに合わせた講座の開催。</p> <p>○子育てひろばの更なる活性化を目指す。</p> <p>○ひろば事業におけるSNSの本格的な実施。</p> <p>●葛飾区指導検査 実施予定</p> <p>●利用者アンケート 12月に実施</p>	<p>●地域子育て支援事業 (令和6年3月1日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類移行に伴い、全活動を従来通りの開催形態に戻し、実施。対面での子育て講座も再開し、4講座実施した。 ・利用者数・リピーター数も昨年に比べ、増加傾向にあり、他施設ひろば事業とのつながりが深まり、利用者の紹介による利用もあった。 ・保育説明会、スタンプラリーなど「にこわ新小岩」を中心とした活動に協力参加した。 ・SNSについては、インスタグラム開設（令和6年3月中に公開予定） <p>●葛飾区指導検査 1月実施 指摘事項なし</p> <p>●利用者アンケート 1月実施（回収率：31.5% 満足度：大変満足＋満足 100%） 3月中に改善計画を作成し、保護者へ周知予定。</p>	<p>●地域子育て支援事業</p> <p>○令和6年度 ひろば事業の一般型移行に伴い、各活動の見直し、充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の開催内容や実績を照らし合わせ、より地域に密着したひろば事業を目指し、新たな取り組みを模索しながら、計画を実践していくとともに、園独自の強みを見出していく。 <p>○他施設と連携を図り、情報交換を行いながら子育てひろばの更なる活性化と定着化を目指す。</p> <p>○ひろば事業におけるSNSの発信を軌道にのせ、定期的な発信を行う。</p> <p>●東京都福祉サービス第三者評価 実施予定</p>

<前年度>

令和6年度 たつみ保育園 事業計画 (案)

作成 令和6年3月1日

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和6年度 事業計画																																										
利用定員	<p>●事業定員</p> <p>◎通常保育 合計114名</p> <table border="1" data-bbox="270 296 706 401"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> </table> <p>合計 114 (人)</p> <p>◎特別保育 一日定員数 一時保育10名、病後児保育4名 休日保育10名</p> <p>合計 24名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	9	15	18	24	24	24	<p>●実績人員</p> <p>◎通常保育 (令和6年2月現在) 合計102名</p> <table border="1" data-bbox="753 296 1525 401"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>16</td> <td>23</td> <td>22</td> </tr> </table> <p>○年度途中の入退園 入園…0歳児0名、1歳児1名、2歳児0名、3歳児0名、4歳児0名、5歳児0名 退園…0歳児0名、1歳児2名、2歳児0名、3歳児2名、4歳児0名、5歳児1名</p> <p>◎特別保育 年間利用人数: 2月現在 一時保育 577名、緊急一時保育 0名、病後児保育 172名、休日保育 223名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	9	14	18	16	23	22	<p>●予算定員</p> <p>◎通常保育 合計114名</p> <table border="1" data-bbox="2044 296 2816 401"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> </table> <p>◎特別保育 一日定員 一時保育10名、病後児保育4名、休日保育10名</p> <p>合計 24名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	9	15	18	24	24	24
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	9	15	18	24	24	24																																							
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	9	14	18	16	23	22																																							
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	9	15	18	24	24	24																																							
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>施設長 1名 管理職 1名 監督職 1名 一般職 24名 非常勤職員 23名</p> <p>合計 50名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長 1名 管理職 1名 監督職 1名 一般職 25名 (内2名 令和6年3月末まで育児休業取得中) 非常勤職員 22名</p> <p>合計 50名</p> <p>令和5年度3月退職職員 合計6名 (内 正規保育士1名、非常勤保育士3名、保育補助1名、看護師1名)</p> <p>○年度途中の入退職・異動など 入職…7月: 用務員1名 異動…なし 退職…1月: 正規保育士1名 5月: 非常勤保育士1名 8月: 看護師1名 産前産後休暇…3月: 正規職員1名 育児休業…7月: 正規職員1名</p> <p>(2月現在)</p>	<p>●予算人員</p> <p>※令和6年4月</p> <p>退職…正規保育士1名 非常勤保育士3名 非常勤看護師1名 採用…非常勤保育士1名 派遣保育士1名 異動…正規保育士 学童保育クラブへ1名 正規栄養士 ひのか保育園へ1名 正規保育士 ひのか保育園から1名 うらら保育園から2名 正規栄養士 ひのか保育園から1名 非常勤調理員 ひのか保育園から1名</p> <p>施設長 1名 管理職 (副園長) 1名 事務局長・ひのか保育園副園長兼務 監督職 1名 一般職 22名 (内2名産前産後休暇・育児休業取得予定) (内1名育児休業取得予定) 非常勤職員 21名 (内1名産前産後休暇・育児休業取得予定)</p> <p>合計 46名</p>																																										
処遇の特 例事項	<p>●感染症の状況</p> <p>4・5・6・7・11月 突発性発疹 6名 / 4・5・6・7・12月 胃腸炎 13名 / 5・8・12・1月 感染性胃腸炎 8名 / 6月 急性胃腸炎 1名 6・7・9月 ヘルパンギーナ 33名 6・7・2月 ヒトメタニューモウイルス 8名 / 7・9・10・11・12・1月 インフルエンザA型 24名 / 7・8・2月 RSウイルス 5名 7・8・9・12・1月 新型コロナウイルス 12名 / 7月 咽頭結膜炎 1名 / 7・9・10月 手足口病 24名 / 8・2月 流行性角結膜炎 2名 9月 プール熱 2名 / 9・10・11・12月 アデノウイルス 10名 / 9・11・12・1・2月 溶連菌感染症 15名 10・11・12・1・2月 インフルエンザ 34名 / 1月 インフルエンザB型 1名</p> <p>●事故発生件数…受診を要する怪我 48件</p> <p>擦過創4件 / 結膜炎 / 歯の脱臼2件 / 顔面擦過創3件 / 打撲 / 擦過傷5件 / 左足関節挫傷 / 顔面切創3件 / 打撲による皮下出血 / 口唇裂傷・ 歯の打撲 / 引っ掻き傷2件 / 歯牙打撲 / 歯根破折疑い / 下左右中切歯歯牙脱臼 / 下顎外傷 / 頭部打撲傷2件 / 後頭部打撲 / 擦過創・眼瞼炎 / 左頬部挫創 / 左足関節挫傷、左足関節捻挫 / 爪開炎 / 左頬部擦過創2件 / 頭部打撲 / 鼻骨骨折 / 左手関節側副韌帯断裂 / 小指裂傷 / 切創 / 口 唇裂傷 / 顔面皮膚擦過創 / 左足関節外果剥離骨折 / 歯牙破折 / 頭部打撲・顔面裂創 / 虫刺され / 第3・4・5指熱傷</p> <p>●新型コロナウイルス感染症関連</p> <p>・区の通達により、5月8日付で新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行となったため、それに伴い、園からの見解を保護者会 及び書面にて発信、今まで保護者参加の行事(保育参加など)は密を避け、人数・時間制限を行っていたが全て解除し、通常での実施を開始し た。</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情はなし。</p> <p>(2月現在)</p>		<p>●感染症予防・拡大防止対策</p> <p>・マニュアルに基づき、インフルエンザ、新型コロナウイルス、ノロウイルス感染症の感染予防策を重点的に行う。</p> <p>●事故・怪我処置対応</p> <p>・マニュアルに基づいた対策を行い、浸透を図る。</p>																																										

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和6年度 事業計画
重点項目	<p>①保育の質の向上</p> <p>○児童が『心踊る』『居心地のいい』環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が興味・関心を持っているモノやコトを捉えた環境づくりを行ってゆく。 ・『環境について』の学びを深め、自園の実践に繋げる。 <p>○『たつみで大切にしていること』を原点とし、職員間で保育の考察や実践を繰り返してゆく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“大切にしたい暮らしとは？”を再考してゆく。 ・児童の発見や遊びの深まりを、保護者と共有する方法を見出してゆく。 <p>②チーム力の向上</p> <p>○安心・安全な保育の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの安全確保に関する取組みを『保育所安全計画』にそって行う。 ・安全対策委員会の定期的な開催を目指す。発生した事故の検証に限らず、日常の児童の心模様の変化にも着目し、児童の安心・安全な暮らしを作る。 ・改訂したマニュアルの浸透化を図り、実際に事故や怪我、災害が起きた際、迅速に対応が出来るよう備える。 <p>○階層別チームを編成し、一人ひとりの強みや学びを生かしながら、チーム力の向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦割り階層チームを再編成し、それぞれのチームが取り組む課題や目標について考察し実現してゆく。 ・各階層の育成について方向性を明確化し、一人ひとりが役割を自覚し実践してゆくことで、チーム力の向上を図る。 	<p>① 保育の質の向上</p> <p>○児童が『心踊る』『居心地のいい』環境づくりを目指し、職員会議にて自園の環境改善についての対話を重ね、実践した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内外の環境について児童の姿や声から職員間で様々な活動や暮らしを想像し、興味関心が広がるものを保護者の力もかりながら製作した。また、そこで過ごす児童の姿を振り返り、改善点や見守り方等を踏まえ園が大切にしていることを追究し、更なる環境改善へ繋げた。 ・日々の保育上の『纏い』について園内研修を実施した。職員が保育をする上で日々纏うものから感じられる自らの心持ちや児童との関わる中での人的環境について考え、研修後の服装に変化が見られた。 <p>○『たつみで大切にしていること』を原点に、保育を通して大切にしていきたいことを話し合い、保護者へ発信する方法を考え実践した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員会議にて『たつみの強み』に着目し、話し合いを行った。一人ひとりが実践したいことを実現していく中で、悩ましさや迷いを伝え合い、大切にしたい暮らしを再考していった。 ・職員間で保護者へ発信するものについて気づきを伝え合い、より丁寧に伝えるべく、連絡メモやクラス便り等に写真を取り入れる形に変更した。 ・年間を通して児童がたつみで何をどのようなことをしていきたいかを『ウェブマップ』を作成し可視化した。保護者会にて伝えたことで、保護者とともに児童の育ちを振り返ることができた。 <p>② チーム力の向上</p> <p>○安全に関する園内研修の実施、園内のマニュアル整理や改訂をすすめ、安心・安全な保育を構築した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故や災害を想定し、『熱性痙攣について』『災害時におけるさらしおんぶの使用法』『AEDを使用した心肺蘇生法』等の園内研修を実施。職員それぞれの知識が増えたことでチームの危機管理意識が高まった。 ・安全対策委員会が発生した事故の検証に限らず、児童の心模様や姿に着目した内容を話し合い、安心・安全な暮らしを探究した。 ・外部講師：株式会社アイギス 脇 貴志氏をお招きし、新任、初任研修を実施。一人ひとりが社会人として福祉人として深く考えるきっかけとなり、職員の質の向上を図った。 <p>○職員個々の学びを生かす会議や園内研修を実施したことで、園全体で学びを深めチーム力の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層別チームで、園の課題について対話を重ね、学び、保育の中で実践する姿や発信する姿が見られ、課題解決に繋げることが出来た。 ・リーダー層が中心になり、主任、副主任とともに、園の課題から会議の議題を設定、企画進行、振り返りを行った。課題が解決されたことから、児童の生き生きとする姿が増え保育の質の向上に繋がった。 	<p>① たつみの園庭環境を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“児童にとっての園庭とは？”を職員が書籍や様々な情報を参考に学び、児童の興味関心が広がる、心地良く過ごせる園庭を考察する。 <p>② 安心・安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員がわかりやすく閲覧できるマニュアルを目指し、更なる園内マニュアルの整理や改訂等を行う。 ・災害時に備え、備蓄倉庫内の整理や備蓄品の選定を行う。 ・安心で安全な暮らしを保つため、安全対策委員会の開催や児童の心模様に着目した園内研修を実施する。 <p>③ 保育の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員一人ひとりが自園の課題を踏まえ、目的意識を持ち学びを深める。また学びを他職員へ伝えることでお互いを高め合い、課題解決に繋げてゆく。 ・保護者とともに児童の育ちを見守れるよう、様々な場面での児童の姿が見える化し、発信してゆく方法を学び実践してゆく。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●葛飾区指導検査の受審 ●葛飾区主催利用者アンケート実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●葛飾区指導検査の受審 12月に実施 ●葛飾区主催利用者アンケート実施 12月に実施（回答率50%・満足度96%） 	<ul style="list-style-type: none"> ●葛飾区指導検査の受審 ●葛飾区主催利用者アンケート実施 ●東京都福祉サービス第三者評価 実施予定なし

<前年度>

令和6年度 ひのか保育園 事業計画 (案)

作成 令和6年3月6日

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和6年度 事業計画																																										
利用定員	<p>●事業定員</p> <table border="1" data-bbox="261 281 869 384"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">合計 131人</p> <p>●特別保育事業 一日定員 一時保育 10名</p> <p style="text-align: center;">合計 10名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	15	20	24	24	24	24	<p>●実績人数 (令和6年2月現在)</p> <table border="1" data-bbox="899 281 1679 384"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>22</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計 128人</p> <p>○年度途中の入退園児 入園・・・0歳児4名、1歳児0名、2歳児2名、3歳児2名、4歳児1名、5歳児1名 退園・・・0歳児1名、1歳児2名、2歳児4名、3歳児2名、4歳児5名、5歳児1名</p> <p>○特別保育事業 年間利用人数 (2月現在) 一時保育 586名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	15	20	23	24	24	22	<p>●予算定員</p> <p>◎通常保育 合計 131名</p> <table border="1" data-bbox="2015 323 2635 426"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> </table> <p>◎特別保育 一時保育 一日定員 10名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	15	20	24	24	24	24
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	15	20	24	24	24	24																																							
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	15	20	23	24	24	22																																							
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																							
人数	15	20	24	24	24	24																																							
職員配置	<p>●配置計画</p> <p>施設長 1名 管理職 1名 (副園長) (事務局長、たつみ保育園副園長兼務) 監督職 2名 一般職 29名 非常勤職員 20名 合計 53名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長 1名 管理職 1名 (副園長・事務局長・たつみ保育園副園長兼務) 監督職 2名 一般職 30名 (内1名産前休暇中、内1名育児休業中、内1名休職中) 非常勤職員 19名 (内1名育児休業中) 合計 52名 令和5年度3月退職職員 計2名 (正規保育士2名)</p> <p>○年度途中の入退職・異動など 入職・・・9月 正規調理員 1名、10月 正規調理員 1名、正規事務員 1名 (本部より出向) 退職・・・9月 正規調理員 1名、非常勤調理員 1名、10月 正規調理員 1名</p> <p style="text-align: right;">(2月現在)</p>	<p>●予算人員</p> <p>*令和6年4月</p> <p>退職・・・正規保育士2名 採用・・・正規保育士3名、正規栄養士 1名 異動・・・主任保育士1名 正規保育士1名 うらら保育園へ 正規栄養士1名 正規保育士1名 非常勤調理員1名 たつみ保育園へ 正規保育士1名 非常勤調理員1名 うらら保育園から 正規栄養士1名 たつみ保育園から</p> <p>施設長 1名 管理職 1名 (副園長・事務局長・たつみ保育園副園長兼務) 監督職 2名 一般職 30名 (内、1名育児休業取得中・内1名育児休業取得予定) 非常勤職員 20名 (内、1名育児休業取得中)</p> <p style="text-align: right;">合計 54名</p>																																										
処遇の特 例事項		<p>●感染症の状況</p> <p>6・9・10・11・12・1・2月 インフルエンザウイルス感染症 58名 / 6・8・9・11・12・1・2月 感染性胃腸炎 19名 / 7・8・9・10月 新型コロナウイルス感染症 13名 / 8・12・1・2月 溶連菌感染症 11名 / 4・5・7・9・1・2月 突発性発疹 9名 / 8・2月 RSウイルス感染症 7名 / 6・7・8月 ヘルパンギーナ 6名 / 6・7月 ヒトメタニューモウイルス 4名 / 7・9・1月 手足口病 3名 / 9・11月 水痘 2名 / 11・1月 咽頭結膜熱 2名 / 1月 流行性耳下腺炎 1名 (2月現在)</p> <p>●事故発生件数…受診を要する怪我 67件</p> <p>顔面擦過傷 43件/眼球挫傷 4件/頭部打撲 3件/肘内障 2件/上唇小帯裂傷 5件 歯牙打撲 5件/刺傷 (棘) 2件/鼻腔内異物挿入 1件/爪甲剥離 1件 (2月現在)</p> <p>●新型コロナウイルス感染症関連</p> <p>・区の通達により、5月8日付で新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行となったため、それに伴い、園からの見解を保護者会にて発信。今まで保護者参加の行事 (保育参加など) は密を避け、人数・時間制限を行っていたが全て解除し、通常での実施を開始した。</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情はなし</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…マニュアルに基づいた対策を行う。 衛生管理を徹底し、行政や関係機関からの情報収集を行い、感染予防に努める。</p> <p>●事故・怪我処置対応…マニュアルに基づいた対策を行い、浸透を図る。</p>																																										

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和6年度 事業計画
重点項目	<p>① 組織力の向上</p> <p>○職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の役割を明確にし、目的意識を持ちながら、主体的かつ協力的に行動していく <p>○報告・連絡・相談の仕組みを再構築する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告・連絡・相談の意味を明確にし、一人一人がその重要性を理解したうえで、新たな仕組みを構築する <p>② 保育の質の向上を目指す</p> <p>○ひのかの現状を考察し、保育環境について対話する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の遊びや子どもの姿を記録し、それを基に職員や保護者と対話を重ねながら保育を振り返り、保育の充実を図る <p>○職員間の対話の中からひのかで大切にしていきたいことを見出し、実践・考察・振り返りを繰り返す</p> <p>○人権について学びを深め、子どもとの関りについて省察する</p> <p>③ 安心・安全な保育環境をつくる</p> <p>○安全対策委員会の活動の活性化を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去の事故事例やヒヤリハットメモを活用するなどし、職員の危機意識の向上を図る <p>○マニュアルの浸透化を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度改訂したマニュアルを含め、読み合わせを計画的に行う ・引き続き、各種マニュアルの見直しを進め、必要に応じて改訂する <p>○安全計画に基づき、安全確保に関する取り組みを計画的に行う</p>	<p>① 職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員間で階層別の役割を共有。職員一人ひとりが、自身の役割を意識した業務遂行を目指しワーキングチームを再編成した。各チーム、テーマを設け年間を通して取り組むことでリーダー層は意識的にチームをとりまとめる姿が見られた。テーマの特性などから、進捗状況やメンバーの関わり方にばらつきが見られる結果となった。ワーキングチームの活動については振り返りを行い、より現状に則した育成プランの検討が必要。 ・各クラス《報告・連絡・相談》の徹底に向け、現状の把握と課題の抽出を行った。クラスごとの課題については共通している点と、保育環境ならではの課題が見られた。園全体で共有すべきことが共通認識になっていない点や、職員によって理解にばらつきもあり《報告・連絡・相談》の周知徹底については定着に向けた働きかけを継続的に行っていく。都度、クラス内でミーティング等を実施し改善策を講じることで、職員一人ひとりの意識の向上に繋がっている。 <p>② 保育の質の向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングチームの活動の主旨として、実際の子どもの育ち・姿について対話することを通して、日常の保育を深めていくことを目的とした活動を実施。活動のテーマを【玩具】【園庭】【記録】【絵本】とし、リーダー層がチームのリーダーを務めメンバーと共に方向性を共有したり、それぞれ保育の悩ましさや思いを伝え合う中で他者の保育観に触れる機会となった。 ・全職種を対象に、一人ひとりが日頃の思いを伝えたり他者の思いに触れる中で、ひのかの保育で大切にしたいことを見出したり、安心して働ける場づくりとして【根っ歩の時間】を実施。《時間内は出入り自由、参加中の食事や事務作業も可》等、参加者の幅を広げるための枠づくりを行った。【子どもの着替え】や【スカートの着用】等、日常に埋もれてしまいがちなことに目を向け掘り下げる時間を設けた。 ・【子どもの権利条約カードブック】を基に、人権についての園内研修を実施。事例を基に《守られていない権利》について意識を向け、どうしたら子どもの権利を守ることが出来るのか、グループワークで意見を交わした。また、これまでの学びをより深めるべく、原点に立ち返り《子どもの権利を守るとはどのような事なのか》に視点を変え、『私とこども』をテーマに階層別のワークを実施した。園全体で人権を守る保育を実践するにあたり、保育補助等も含めた職員との対話や学びの充実を図る。 <p>③ 安心・安全な保育環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全対策委員会及び、クライシスマネジメントチームの再編成を行った。危機意識向上に向け、ヒヤリハットメモの有効活用を目指し、チームで課題を抽出。現状の把握を行いながらフォームの改訂、実践に繋げた。今後、使用してみての振り返りを行い必要に応じて改善を進める。 ・散歩マニュアルの改訂に向け、内容の精査を進めた。各クラスごとの散歩ルートマップを作成し目的地までのルートも明確に共有できるようにした。散歩マニュアルの改訂については、3月末の完成を目指す。 ・安全計画に基づき、【SIDS・アレルギー対応・熱性痙攣・水の危険及び溺水・AED・熱中症・窒息、誤飲、誤嚥・感染症】について園内研修を実施。他、毎月の避難訓練、消防署員を招いての総合訓練・警察署員を招いての防犯訓練を実施した。 	<p>① 組織力の向上</p> <p>○職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員一人ひとりの特性や現状に合わせ、個別の育成の強化を図る ・目標を設定し、チームで協働しながらものごとをすすめる経験を重ね、チーム力の向上に繋げる <p>○安全な保育環境の構築に向けた取り組みの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全計画を基に安全の確保に向けた取り組みを実施。園全体の安全力（対処力・予防力）及び、一人ひとりの安全・危機管理意識の向上を目指す <p>② ICTシステムの見直し・活用</p> <p>○現状の課題を基に、業務の効率化や情報発信・共有の充実を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題に則したシステムを導入することで、事務業務の軽減や保育の質向上に繋げる ・子どもの育ちを捉える視点を育み、保育の記録の充実を図る ・園と保護者の情報共有のツールとして、利便性や内容の充実に向け、ICTの活用を再検討する <p>③ 地域交流スペースの活用</p> <p>○地域住民の居場所作りとして、施設のスペースを活かす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童保育に在籍していない就学児童を対象に地域交流スペースを開放する ・地域のニーズを調査し、多世代に向けた活用方法を見出していく
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都福祉サービス第三者評価の利用者アンケート実施 ●子育てひろば事業（一般型） ●地域交流スペースの準備 	<p>○12月東京都福祉サービス第三者評価による利用者アンケートを実施（回収率33.9%）</p> <p>大変満足＋満足＝94.9%</p> <p>○子育てひろば事業（一般型）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に関わる利用制限を解除。開所時間を通常時間に戻し、催しものの内容及び担当職員と利用者のコミュニケーションの充実を図り、前年度から約2.5倍の利用者数の増加につながった。 <p>○令和6年度に地域交流スペースの活用の幅を広げるべく、近隣地域の情報収集や内容の検討を始めた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都福祉サービス第三者評価の利用者アンケート実施 ●子育てひろば事業（一般型）

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和6年度 事業計画																																												
利用定員	<p>●計画人員</p> <table border="1" data-bbox="270 304 768 394"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>3名</td> <td>1名</td> <td>4名</td> <td>6名</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">合計14名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	0名	0名	3名	1名	4名	6名	<p>●実績人員（令和6年3月）</p> <table border="1" data-bbox="1018 304 1516 394"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>3名</td> <td>1名</td> <td>4名</td> <td>6名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計14名</p> <p>○年度途中の入退園</p> <p style="margin-left: 20px;">入園 2歳児 3名 4歳児 1名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	0名	0名	3名	1名	4名	6名	<p>●予算定数等</p> <table border="1" data-bbox="1884 304 2510 422"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th></th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>3名</td> <td>3名</td> <td>1名</td> <td>4名</td> <td>合計13人</td> </tr> </table> <p>●執行上の問題点・課題</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		人数	0名	0名	3名	3名	1名	4名	合計13人
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																									
人数	0名	0名	3名	1名	4名	6名																																									
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																									
人数	0名	0名	3名	1名	4名	6名																																									
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																									
人数	0名	0名	3名	3名	1名	4名	合計13人																																								
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>運営受託管理者（保育士）1名 一般職 1名（保育士） 非常勤職員 6名（保育士資格保有者4名 子育て支援員1名 非常勤職員1名） 合計8名</p>	<p>●実績人員</p> <p>運営受託管理者1名 一般職1名 非常勤職員6名 合計8名</p> <p>○年度途中の入退職・異動など なし</p> <p style="text-align: right;">令和6年3月時点</p>	<p>●予算人員</p> <p>*令和6年4月 退職…非常勤職員 1名契約期間満了 運営受託管理者1名 一般職1名 子育て支援員1名 非常勤職員5名 合計 8名</p>																																												
処遇の特例事項	<p>△</p>	<p>●感染症の状況</p> <p>インフルエンザウイルス 4月…1名 1月…6名 新型コロナウイルス感染症 6月…1名 7月…1名 ※インフルエンザ流行の為1月29日～1月31日休園</p> <p>●事故発生件数…受診を要する事故・怪我 5件 内訳…右手小指打撲1件、右眉毛裂傷1件、右腕打撲1件、肘内障2件</p> <p>●事故発生 ・コンロ消し忘れ</p> <p>○感染症の情報収集・保護者・職員への注意喚起</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情無し</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…マニュアルに基づいた対策を行う。 *冬期のインフルエンザ、ノロウイルス感染症の感染予防策を重点的に行う。 *新型コロナウイルスについて、行政や関係機関からの情報収集を行い、感染予防に努める。</p>																																												

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和6年度 事業計画
重点項目	<p>①保育環境を考える</p> <p>○子供達の“やりたい”想いを引き出す保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供達の姿を見ながら、色々な遊びを提案し、子供達からの発想から遊びが産まれる場所 ・発達に合わせた遊びや、子供達同士のやり取りを丁寧にサポートし、安心して過ごせる場所 ・地域の価値を伝え、人、自然、文化との繋がりを感じることができる場所 <p>○安全な保育環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険な場所、子供達の遊び方、育ち、出来事、保育を通して感じたことなど、職員間で周知できる時間を作り、安全、安心について考えていく。 <p>②行事の進め方</p> <p>○子供達の“やりたい”想いが形になる保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の遊びから、行事へのアイデアに繋がるようにする。 ・一人ひとりの子供が“自分を表現したい”と思える場書を作っていく。 <p>○日々の暮らしから行事に繋がっていく様子を伝えていく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真、日誌の掲示方法の検討 	<p>① 保育環境を考える</p> <p>○子供達の“やりたい”想いを引き出す保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供達の興味に合わせて、遊びを提案したり、遊びを広げていくことに努めた。去年からの流れもあり、子供達もやりたいことを提案する姿が見られた。大人が付いていなくてはいけなかった遊び（絵具など）手に取りやすい環境を整え、やりたいことの自由度を上げていきたい。 ・子供一人ひとりの発達を考慮してのリポートが難しかった。月に一度話し合う時間を設定していく。 ・地域について散歩や、行事で伝えてきたが、もっと興味を持てるように話をしていきたい。 <p>○安全な保育環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険箇所についての話し合いは年度初めに行ったが、その後の更新が難しかった。安全チェックリストの作成も進まず、来年度の課題。 ・外部講師を招いての研修や、リモート研修への参加をしていく。 <p>② 行事の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・去年から引き続き、子供達から話を聞き取る時間を大切にしたい。はなしの進め方が大人主導になるため、そこは反省が残る。また、どうしても“練習”という形が必要になってしまうため、別の考え方や、行事までの持って行き方を考える必要がある。 ・一人ひとりが楽しんで行っていたかという、我慢している部分もあったと思う。皆が納得する行事を作るためには、日々の子供との対話が大切になる。今後は対話の方法を見直していく。 ・行事への取り組み、日々の日誌で子供達の様子を貼り出した。保護者も見慣れているようで、行事前は子供達の話している内容を楽しんで見てくれていた。 	<p>①保育環境を考える</p> <p>○子供達の“やりたい”想いが実現する場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓がしやすく、手に取りたい、やってみたくなるような環境作り ・子供達の姿から、今の発達段階を理解し、子供達同士のやり取り、遊びをサポートし、安心して過ごせる場所 <p>○安全な保育環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険な場所、子供達の遊び方、育ち、出来事、保育を通して感じたことなど、職員間で周知できる時間を作る <p>○SDGs 将来島に戻りたいと思えるような、地域に愛着と誇りを持つ子供を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山や海、人、文化に触れるだけではなく、“知りたい”と思えるような伝え方を考えていく <p>②行事の進め方</p> <p>○対話を大切にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えや、アイデアを自由に発言し、子供達で園を作っていることが実感できる場所 <p>③ 保育園拠点の子育て</p> <p>○子どもの人数の減少が見えている中で、今後の保育園の在り方を変えていく必要があると考える。そのための相談を始めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育時間の見直し、放課後広場、未就園児の園舎利用など
重点項目			<p>令和4年度からの持ち越し事項</p> <p>①保護者への子育て支援</p> <p>○子育てへの悩みを相談しやすい環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小部屋を利用して、気軽に話ができる場所を提供する <p>○保護者を対象としたイベントの計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を招いて、子育て講座やワークショップの開催 <p>②園庭側の出入り口・通路の整備</p> <p>○水道の修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供達が使いやすい高さに修繕する。 <p>○屋根の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨の日も外通路を使用できるようにし、出入り口としてりようできるようにする。 <p>③安全な保育環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの時間を作るのが難しく、じっくり職員間で話すことができなかったため、話し合いの場を設けて安全、環境、子供達の育ちについて話す機会を作っていく。 <p>※前年度からの持ち越し事項においては、継続して進め、時期をみて実施する。</p>

項目	前年度計画		前年度実績（課題）		令和年6度 事業計画																																																																															
	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	執行上の問題点、課題等																																																																													
利用定員	<p>●事業定員 61名 *内 障がい児4名</p> <p>●予算定数 61名 4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>52</td></tr> <tr><td>2年</td><td>5</td></tr> <tr><td>3年</td><td>4</td></tr> <tr><td>合計</td><td>61</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	52	2年	5	3年	4	合計	61	<p>●事業定員 32名</p> <p>●予算定数 32名 4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td></tr> <tr><td>2年</td><td>24</td></tr> <tr><td>3年</td><td>7</td></tr> <tr><td>4年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>32</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	0	2年	24	3年	7	4年	1	合計	32	<p>●実績</p> <p>3月 現在児童数（人）</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th><th>入退数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>51</td><td>入:3退:4</td></tr> <tr><td>2年</td><td>6</td><td>入:2退:1</td></tr> <tr><td>3年</td><td>4</td><td>入:2退:2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>61</td><td></td></tr> </table> <p>入退数…年度途中入退会数 *内 障がい児4名</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	51	入:3退:4	2年	6	入:2退:1	3年	4	入:2退:2	合計	61		<p>●実績</p> <p>3月 現在児童数（人）</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th><th>入退数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>2年</td><td>24</td><td></td></tr> <tr><td>3年</td><td>7</td><td></td></tr> <tr><td>4年</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>32</td><td></td></tr> </table> <p>入退数…年度途中入退会数</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	0		2年	24		3年	7		4年	1		合計	32		<p>●予算定数 61名 * 内 障がい児5名</p> <p>4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>39</td></tr> <tr><td>2年</td><td>21</td></tr> <tr><td>3年</td><td>0</td></tr> <tr><td>4年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>61</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	39	2年	21	3年	0	4年	1	合計	61	<p>●予算定数 32名</p> <p>4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td></tr> <tr><td>2年</td><td>27</td></tr> <tr><td>3年</td><td>5</td></tr> <tr><td>合計</td><td>32</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	0	2年	27	3年	5	合計	32	<p>執行上の問題点、課題等</p>
学年	在籍人数																																																																																			
1年	52																																																																																			
2年	5																																																																																			
3年	4																																																																																			
合計	61																																																																																			
学年	在籍人数																																																																																			
1年	0																																																																																			
2年	24																																																																																			
3年	7																																																																																			
4年	1																																																																																			
合計	32																																																																																			
学年	在籍人数	入退数																																																																																		
1年	51	入:3退:4																																																																																		
2年	6	入:2退:1																																																																																		
3年	4	入:2退:2																																																																																		
合計	61																																																																																			
学年	在籍人数	入退数																																																																																		
1年	0																																																																																			
2年	24																																																																																			
3年	7																																																																																			
4年	1																																																																																			
合計	32																																																																																			
学年	在籍人数																																																																																			
1年	39																																																																																			
2年	21																																																																																			
3年	0																																																																																			
4年	1																																																																																			
合計	61																																																																																			
学年	在籍人数																																																																																			
1年	0																																																																																			
2年	27																																																																																			
3年	5																																																																																			
合計	32																																																																																			
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員4名 （内非常勤2名）</p> <p>子ども総合プラン 児童支援員2名 （内施設長兼務1名）</p> <p>児童支援員2名 （内非常勤1名）</p>	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員3名 （内非常勤2名）</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員4名（内非常勤2名） 子ども総合プラン 児童支援員2名 （内施設長兼務1名 非常勤1名）</p> <p>●年度途中の入職・退職</p> <p>○12月 児童支援員1名退職</p> <p>●年度途中の異動</p> <p>○1月 児童支援員1名 西新小岩あやから異動</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員3名（内非常勤2名）</p> <p>○2月 児童支援員1名 産休所得</p> <p>●年度途中の入職・退職</p> <p>○2月 児童支援員1名 西新小岩あやか ら産休代替</p>	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員4名（内非常勤2名） 子ども総合プラン:児童支援員2名 （内施設長兼務1名）</p> <p>（内非常勤1名）</p>	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員4名（内非常勤3名） （内1名 育児休暇取得）</p>	<p>学童全体退職・採用</p> <p>令和6年4月</p> <p>退職…正規児童支援員2名 非常勤児童支援員1名</p> <p>採用…正規児童支援員2名 非常勤補助員1名</p>																																																																													
処遇の特例事項	<p>◎子ども総合プラン</p> <p>・夏季一時学童保育を実施 （7月21日～8月31日） 場所：小松南小学校 家庭科室 1年生2名 2年生3名 3年生3名 4年生2名が入会した。</p> <p>・小松南小学校わくチャレ共通プログラム実施</p>	<p>●感染症</p> <p>6・9・10・11・12・1・2月 インフルエンザ 25名 7月 新型コロナウイルス感染症1名 10・11・12・2月 アデノウイルス感染症7名 11・12・1月 溶連菌感染症6名 12月 ウィ ルス性胃腸炎1名</p> <p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我 3件（内通院治療 1件 右足捻挫）</p> <p>●安全管理</p> <p>・5月 エアコン室外機修繕 ・9月 玄関鍵穴修繕 ・10月 大便器洗浄管漏水修繕 ・1月 トイレ鍵交換工事 ・2月 通路上外灯交換工事</p> <p>・感染症拡大防止の対策を行い、行政からの情報収集・ 指示に従い、その都度各家庭へ伝達した。また、小 学校と連携を図り安全管理に努めた。</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が召集され る苦情はなし</p>	<p>●感染症</p> <p>5・7・2月 新型コロナウイルス感染症5名 5・9・10・12・1月 インフルエンザ8名 12月 溶連菌感染症1名 6月 ウィルス性胃 腸炎1名 12月 アデノウイルス感染症1名 12月 溶連菌感染症1名</p> <p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我 なし</p> <p>●安全管理</p> <p>・5月 大便器床廻り修繕 ・2月 天井照明ガード取付工事</p> <p>・施設内外の老朽化所の安全点検の実施。</p> <p>・同左</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が召集され る苦情はなし</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…児童の衛生習慣の定着化を図る。また、行政や関係機関からの情 報収集を適切に行い、感染予防に努める。</p> <p>○葛飾区委託事業「放課後子ども総合プラン」の実施</p> <p>・小松南小学校わくチャレ共通プログラム</p> <p>・夏季一時学童保育</p>																																																																																

項目	前年度計画		前年度実績（課題）		令和6年度 事業計画																																																																																																											
	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	執行上の問題点、課題																																																																																																									
利用定員	<p>●事業定員 40名</p> <p>●予算定数 4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>7</td></tr> <tr><td>2年</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年</td><td>8</td></tr> <tr><td>4年</td><td>9</td></tr> <tr><td>5年</td><td>4</td></tr> <tr><td>6年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>39</td></tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	7	2年	10	3年	8	4年	9	5年	4	6年	1	合計	39	<p>●事業定員 109名 *内 障がい児9名</p> <p>●予算定数 4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>42</td></tr> <tr><td>2年</td><td>25</td></tr> <tr><td>3年</td><td>24</td></tr> <tr><td>4年</td><td>17</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>109</td></tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	42	2年	25	3年	24	4年	17	5年	1	合計	109	<p>●実績 3月 現在児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> <th>入退数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>7</td><td></td></tr> <tr><td>2年</td><td>12</td><td>入：2</td></tr> <tr><td>3年</td><td>9</td><td>入：1</td></tr> <tr><td>4年</td><td>7</td><td>退：2</td></tr> <tr><td>5年</td><td>4</td><td></td></tr> <tr><td>6年</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>40</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>入退数…年度途中入退会数</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	7		2年	12	入：2	3年	9	入：1	4年	7	退：2	5年	4		6年	1		合計	40		<p>●実績 3月 現在児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> <th>入退数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>35</td><td>入：2退：9</td></tr> <tr><td>2年</td><td>23</td><td>退：2</td></tr> <tr><td>3年</td><td>12</td><td>退：12</td></tr> <tr><td>4年</td><td>11</td><td>退：6</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>82</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>入退数…年度途中入退会数 *内 障がい児8名</p>	学年	在籍人数	入退数	1年	35	入：2退：9	2年	23	退：2	3年	12	退：12	4年	11	退：6	5年	1		合計	82		<p>●予算定数 40名 *内 障がい児1名 4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>11</td></tr> <tr><td>2年</td><td>6</td></tr> <tr><td>3年</td><td>13</td></tr> <tr><td>4年</td><td>9</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>40</td></tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	11	2年	6	3年	13	4年	9	5年	1	合計	40	<p>●予算定数 109名 *内 障がい児8名 4月1日児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>30</td></tr> <tr><td>2年</td><td>37</td></tr> <tr><td>3年</td><td>19</td></tr> <tr><td>4年</td><td>14</td></tr> <tr><td>5年</td><td>3</td></tr> <tr><td>6年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>104</td></tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	30	2年	37	3年	19	4年	14	5年	3	6年	1	合計	104	
学年	在籍人数																																																																																																															
1年	7																																																																																																															
2年	10																																																																																																															
3年	8																																																																																																															
4年	9																																																																																																															
5年	4																																																																																																															
6年	1																																																																																																															
合計	39																																																																																																															
学年	在籍人数																																																																																																															
1年	42																																																																																																															
2年	25																																																																																																															
3年	24																																																																																																															
4年	17																																																																																																															
5年	1																																																																																																															
合計	109																																																																																																															
学年	在籍人数	入退数																																																																																																														
1年	7																																																																																																															
2年	12	入：2																																																																																																														
3年	9	入：1																																																																																																														
4年	7	退：2																																																																																																														
5年	4																																																																																																															
6年	1																																																																																																															
合計	40																																																																																																															
学年	在籍人数	入退数																																																																																																														
1年	35	入：2退：9																																																																																																														
2年	23	退：2																																																																																																														
3年	12	退：12																																																																																																														
4年	11	退：6																																																																																																														
5年	1																																																																																																															
合計	82																																																																																																															
学年	在籍人数																																																																																																															
1年	11																																																																																																															
2年	6																																																																																																															
3年	13																																																																																																															
4年	9																																																																																																															
5年	1																																																																																																															
合計	40																																																																																																															
学年	在籍人数																																																																																																															
1年	30																																																																																																															
2年	37																																																																																																															
3年	19																																																																																																															
4年	14																																																																																																															
5年	3																																																																																																															
6年	1																																																																																																															
合計	104																																																																																																															
職員配置	<p>●予算人員 児童支援員3名 （内非常勤1名）</p>	<p>●予算人員 児童支援員7名 （内非常勤4名） 補助員1名</p>	<p>●実績人員 児童支援員3名 （内非常勤1名）</p> <p>●年度途中の入職・退職・異動 ○なし</p>	<p>●実績人員 児童支援員6名 （内非常勤3名） 補助員2名</p> <p>●年度途中の入職・退職・異動 ○6月 児童支援員1名入職 ○12月 補助員1名入職 ○1月 児童支援員1名小松南らるへ異動 ○2月中旬 児童支援員1名 産休代替のため小松南らる第二学童へ</p>	<p>●予算人員 児童支援員4名 （内非常勤1名） （内1名 4月育児休取得）</p>	<p>●予算人員 児童支援員6名 （内非常勤3名） 補助員2名</p>																																																																																																										
処遇の特例事項			<p>●感染症 6月 ヘルパンギーナ1名/8月 流行性角結膜炎1名/8月 新型コロナウイルス感染症1名/9・10・11・12・2月 インフルエンザ25名/11・1月 溶連菌感染症3名</p>	<p>●感染症 5・8・9・1月 新型コロナウイルス感染症4名 6・9・10・11・1月・2月 インフルエンザ64名 9・1・2月 溶連菌感染症9名/6月 手足口病1名/12月 流行性耳下腺炎1名/1月 ウイルス性胃腸炎1名</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…児童の衛生習慣の定着化を図る。また、行政や関係機関からの情報収集を適切に行い、感染予防に努める。</p>																																																																																																											
<p>●事故・怪我発生件数 受診を要する事故・怪我2件（前期報告済み） 3件 棘刺創/右目結膜挫傷/左眼角膜びらん</p>			<p>●事故・怪我発生件数 受診を要する事故・怪我2件（前期報告済み）</p>																																																																																																													
<p>●安全管理 ・感染症拡大防止の対策を行い、行政からの情報収集・指示に従い、その都度各家庭へ伝達した。また、各小学校と連携を図り安全管理に努めた。</p>			<p>●安全管理 ・6月 ポスト交換工事 ・2月 室内コンセント・鍵交換工事 ・同左</p>																																																																																																													
			<p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>	<p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>																																																																																																												

項目	前年度計画		前年度実績（課題）		令和6年度 事業計画	
重点項目	<p><全学童 共通></p> <p>①安心な保育</p> <p>○児童が主体となり、対話（児童達の話し合いの場）を重ねながら、暮らしを創りだす。</p> <p>○日々の暮らし、児童の育ちを可視化し、保護者と共有する。</p>		<p><全学童 共通></p> <p>① 安心な保育</p> <p>○仲間が起こった問題を、児童一人ひとりが考え、対話を重ねたことにより、問題解決方法を模索していった。</p> <p>○「保育ドキュメンテーション（児童の活動を写真や映像、言葉で記録したもの）について」学び、保育内容や育ちを写真や映像を通して可視化し、保護者と児童の姿を共有した。</p>		<p><全学童 共通></p> <p>①安心な保育</p> <p>○児童が“すきなコト・モノ”に出会い、心高鳴る環境づくり</p> <p>○保護者・関係機関と連携を図り、児童、保護者にとって安心な保育に繋げる</p>	
	<p>らる第一</p> <p>●好きな人・遊びをきっかけに、仲間関係を深め、安心できる居場所づくりをする。</p> <p>らる第二</p> <p>●多様な価値観に触れ、個々を尊重しながらも、仲間と育ちあう関係づくりを支援する。</p>	<p>るりたつみ</p> <p>●様々な体験を通し、迷いや気づきを、仲間と一緒に考える力を育む。</p> <p>あや</p> <p>●行事・食体験・遊び等、児童がやりたい事を、主体的に企画・実施し、暮らしを創りだす。</p>	<p>らる第一</p> <p>●主体的に遊びが展開できるように支援し、遊びを継続する過程の中で、仲間関係が広がり、安心して過ごせる場づくりとなった。</p> <p>らる第二</p> <p>●様々な場面や感情から生じる児童の気持ちに寄り添い、仲間と育ちあう関係づくりに繋がった。</p>	<p>るりたつみ</p> <p>●遊び・生活を通して、仲間と気づきを伝え合うことにより、一緒に考える力を育てていった。</p> <p>あや</p> <p>●やりたい事を、企画する中で、意見の食い違いや、葛藤を重ねながらも、意見をまとめ実施し、満足感を得た。</p>	<p>らる第一</p> <p>●児童が「やりたい」を発信し、遊びをきっかけに仲間関係を築いてゆく。</p> <p>らる第二</p> <p>●自分で、仲間との体験を積む時間・空間を大切にした保育づくり。</p>	<p>るりたつみ</p> <p>●手がけることの喜びを感じ、暮らしを豊かにしてゆく。</p> <p>あや</p> <p>●様々な経験を通し、知恵を身につける暮らしづくり。</p>
	<p>②安全な保育環境</p> <p>○防災・防犯のための事前の備え</p> <p>・BCP（事業継続計画）を見直し、緊急時の連絡体制を整備する。</p> <p>・あや学童については、防犯性の高い門へ取り換え、不審者侵入防止のための措置を図る。</p> <p>・定期的な訓練を行うと共に、児童が自ら安全を守るための行動について学べるように援助する。</p> <p>○安全対策を講じる</p> <p>・安全計画を策定し、訓練や研修等の児童の安全確保に関する取り組みについて、年間スケジュールを周知し実践する。</p> <p>・緊急時に迅速に対応できるように、必要な学童に、AED（自動体外式除細動器）を設置する。</p> <p>・児童が安全に過ごすために、マニュアル・手順書を継続的に見直し、習慣化を図る。</p>		<p>②安全な保育環境</p> <p>○防災・防犯のための事前の備え</p> <p>・BCP（事業継続計画）を見直し、緊急時の連絡先を、現状に合ったものに変更し、改訂したBCPを周知した。また、今年度発生した大雨や地震を受け、施設としての判断基準や対応を再考した。</p> <p>・あや学童については、5月に防犯性の高い門へ取り換えたことにより、不審者侵入防止のための措置を図った。</p> <p>・定期的な訓練後や、日常的に児童自身が安全を守るための行動について話し合い、学ぶ機会を設けたことにより、自己管理能力を身につけた。</p> <p>○安全対策を講じる</p> <p>・7月に「安全計画」を作成、周知した。全職員が、安全計画の重要性を認識し、共通理解を図った。また、計画に沿い、警察署員による防犯訓練、消防署員による消火・通報訓練・救急救命講習（心肺蘇生やAED使用法）を実施した。全職員が参加したことにより、職員一人ひとりの危機管理意識が高まった。また、小学校で起きた窒息事故を受け、児童と職員が、事故防止策を話し合い、提供方法を見直した事に安心することなく、見守りの主体は職員であることを共有し、安全対策に努めた。</p> <p>・必要な施設（小松南らる第一・第二・西新小岩あや）に、AED（自動体外式除細動器）を設置し、緊急時の迅速な対応に繋がった。</p> <p>・安全な保育環境チームが中心となり、各種マニュアルは、現状にあったものに見直し周知した。改定：安全点検チェック票 119番・110番対応マニュアル 風水害・火災・地震・急な天候の変化時の対応マニュアル 新規作成：戸外活動時の安全マニュアル</p>		<p>②安全な保育環境</p> <p>○安全対策・緊急時対応の強化</p> <p>・BCP（事業継続計画）、安全計画を継続的に見直し、計画を基に、シミュレーションを行い、緊急時の行動力を高める。</p> <p>・非常時の用品の確保と置き場所を再考し、初期対応が迅速に出来るように備える。</p> <p>・児童と地域を巡り、危険な場所、学校110番を設置している場所を把握し、マップを作成し安全確保を図る。また、児童が自ら危険を回避出来るように支援してゆく。</p> <p>・安全対策委員会の役割を明確化し、児童が安全に過ごすために、安全対策を施し、事故発生予防や事故発生時の再発防止に努め、保育の安定に繋げる。</p> <p>・マニュアル・手順書を継続的に見直し、習慣化を図る。</p>	

	<p>③協働的な組織づくり</p> <p>○支え合い高め合う関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の気づきや感じた事、戸惑った事等を自由に話すミーティング（語らいの場）や、月案・昼礼を定期的に開催し、話し合える関係性を育むことで「共に考える」風土をつくる。 ・目標を共有し、達成するために、お互いを高め合いながら、個の力を発揮できるチームを目指す。 <p>○職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の保育や研修を通し、学童で大切にしたい保育・行事・食を考察する。 ・中堅、リーダー層が中心となり、職員一人ひとりが、主体的に参画できる会議や、内部研修の場づくりをする。また、記録や写真を活用し、保育実践を振り返り、職員全体の資質向上を目指す。 ・中堅、リーダー層が、個々の課題や役割を自覚し、業務に当たれるよう育成を強化する。 	<p>③協働的な組織づくり</p> <p>○支え合い高め合う関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員が、あたりまえと思っていることに、自ら「問い」を立て、感じたことや、業務の中で感じる戸惑った事等を、話せる時間と場（月案・昼礼・語らいの場）を定期的に設けたことにより、相互理解に繋がった。 ・12月に鈴木 健史氏（東京立正短期大学准教授）を講師に招き、「チームワーク向上を目指して～ともに学ぶ関係性を体験する～」の園内研修を行った。各施設のチーム目標を再確認し、明日からの私の一歩を考え、職員一人ひとりが何に取り組みばよいのか、個々の役割を明確化し、協働的な組織づくりに努めた。 <p>○職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修や他法人施設の見学を通し、当法人の学童保育クラブで大切にしたい保育や食について、保育方針を基に話し合い、今後の保育環境を考えるきっかけとなった。また、行事に関しては、話し合う時間がもてなかったため、次年度も保育・行事・食について継続して考察してゆく。 ・中堅、リーダー層が、課題を抽出し、職員会議や内部研修を企画した。「人権について～相手の立場に立つとは～」 「自らの食への思い」「遊びの体験談と玩具」「写真から児童の興味・関心・育ちを視覚的に捉える」「暮らしを創り出すとは」をテーマに話し合い、一人ひとりの気づきを伝え合い、新たな視点を取り入れ、日々の実践を振り返った。 ・階層別研修を実施した。中堅、リーダー層は、自己・他者が感じる強みと弱みの違いを理解し、振り返りは行ったが、今後の行動計画の共有に至らなかったため、次年度に繋げてゆきたい。新任、初任層は、9月に法人内児童施設 新任・初任層研修「保育現場の危機管理」（講師：株式会社アイギス 脇 貴志氏）を受講し、職員の基本姿勢や、危機管理能力を高めた。また、応急処置方法や、アレルギー児研修、エビパンの使用方法について学び、有事の迅速な対応を強化した。 	<p>③保育の組織力の向上</p> <p>○職員の育成強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OJT 制度を基に、個々の育成シートを作成し、法人職員としての基本姿勢や業務を理解し、新任層育成の充実を図る。 ・研修等で得た気づきから、中堅、リーダー層が、役割を自覚し、個々の成長から組織力の向上に繋げる。 ・チームの課題を自分ごととして捉え、職員が主体的に行動し、チーム力向上を目指す。 <p>○保育の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の権利保障について学びを深め、こどもまんなか社会を意識し、育成支援について省察する。 ・「子どもの育ちや姿」について語り合い、学童で大切にしたい保育・行事・食を引き続き考察する。
--	--	--	--

令和6年度 事業計画 施設名 小松南らる第一・第二・るりたつみ・西新小岩あや学童保育クラブ

< 前 年 度 >

令和6年度 すずうらホーム 事業計画 (案)

令和6年3月6日 作成

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和6年度 事業計画																																																																																																
利用定員	<p>●事業定員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養定員 80名 ・短期定員 12名 <p>*特例利用により運営</p> <p>●予算定数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養=84名×93% *特例利用も含む ・短期= 8名×80% *同上 	<p>●実績人員 (令和6年2月末時点での平均実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養実績・・・平均稼働率 89.34%で推移 年間合計空床日数 2,994日 (入院空床 1,544日、契約解除後空床 1,450日、外泊空床0日) ・短期実績・・・平均稼働率 70.06%で推移 	<p>●事業定員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養定員 80名 ・短期定員 12名 <p>*特例利用により運営</p> <p>●予算定数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特 養 84名×93% *特例利用含む ・短期入所 8名×75% 																																																																																																
職員配置	<p>●予算人員</p> <table border="0"> <tr><td>施設長</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理職</td><td>2名 (生活相談員兼務)</td></tr> <tr><td>監督職</td><td>1名 (介護係長)</td></tr> <tr><td>介護支援専門員</td><td>2名</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>2名</td></tr> <tr><td>機能訓練指導員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>介護職 常勤</td><td>28名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>10名</td></tr> <tr><td>看護師 常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>4名</td></tr> <tr><td>事務員 常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td><u>小計</u></td><td><u>56名</u></td></tr> <tr><td>非常勤医師</td><td>2名</td></tr> <tr><td><u>合計</u></td><td><u>58名</u></td></tr> </table> <p>*協力病院…5施設</p>	施設長	1名	管理職	2名 (生活相談員兼務)	監督職	1名 (介護係長)	介護支援専門員	2名	管理栄養士	2名	機能訓練指導員	1名	介護職 常勤	28名	非常勤	10名	看護師 常勤	2名	非常勤	4名	事務員 常勤	2名	非常勤	1名	<u>小計</u>	<u>56名</u>	非常勤医師	2名	<u>合計</u>	<u>58名</u>	<p>●実績人員 (令和6年2月末時点)</p> <table border="0"> <tr><td>施設長</td><td>1名 (兼務)</td></tr> <tr><td>管理職</td><td>2名 (生活相談員兼務)</td></tr> <tr><td>監督職</td><td>1名 (介護係長)</td></tr> <tr><td>介護支援専門員</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>2名</td></tr> <tr><td>機能訓練指導員</td><td>2名</td></tr> <tr><td>介護職 常勤</td><td>22名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>14名 (内、派遣8名)</td></tr> <tr><td>看護師 常勤</td><td>2名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>3名</td></tr> <tr><td>事務員 常勤</td><td>1名 (法人本部出向)</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td><u>小計</u></td><td><u>52名</u></td></tr> <tr><td>非常勤医師</td><td>2名</td></tr> <tr><td><u>合計</u></td><td><u>54名</u></td></tr> </table> <p>*協力病院…5施設</p> <p>●年度途中の入退職・異動など (令和6年2月末時点)</p> <table border="0"> <tr><td>入職</td><td>5名 (常勤 1名、非常勤 4名)</td></tr> <tr><td>退職</td><td>9名 (常勤 7名、非常勤 2名)</td></tr> </table>	施設長	1名 (兼務)	管理職	2名 (生活相談員兼務)	監督職	1名 (介護係長)	介護支援専門員	1名	管理栄養士	2名	機能訓練指導員	2名	介護職 常勤	22名	非常勤	14名 (内、派遣8名)	看護師 常勤	2名	非常勤	3名	事務員 常勤	1名 (法人本部出向)	非常勤	1名	<u>小計</u>	<u>52名</u>	非常勤医師	2名	<u>合計</u>	<u>54名</u>	入職	5名 (常勤 1名、非常勤 4名)	退職	9名 (常勤 7名、非常勤 2名)	<p>●予算人員 (令和6年新規採用内定者は2月末現在で2名)</p> <table border="0"> <tr><td>施設長</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理職</td><td>2名 (生活相談員兼務)</td></tr> <tr><td>監督職</td><td>1名 (介護係長)</td></tr> <tr><td>生活相談員</td><td>1名 (令和6年4月 入職)</td></tr> <tr><td>介護支援専門員</td><td>2名</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>2名 (常勤2名)</td></tr> <tr><td>機能訓練指導員</td><td>2名</td></tr> <tr><td>介護職 常勤</td><td>28名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>10名</td></tr> <tr><td>看護師 常勤</td><td>3名 (令和6年4月 1名入職)</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>3名</td></tr> <tr><td>事務員 常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td>非常勤</td><td>1名</td></tr> <tr><td><u>小計</u></td><td><u>57名</u></td></tr> <tr><td>非常勤医師</td><td>2名</td></tr> <tr><td><u>合計</u></td><td><u>59名</u></td></tr> </table> <p>*協力病院…5施設</p>	施設長	1名	管理職	2名 (生活相談員兼務)	監督職	1名 (介護係長)	生活相談員	1名 (令和6年4月 入職)	介護支援専門員	2名	管理栄養士	2名 (常勤2名)	機能訓練指導員	2名	介護職 常勤	28名	非常勤	10名	看護師 常勤	3名 (令和6年4月 1名入職)	非常勤	3名	事務員 常勤	1名	非常勤	1名	<u>小計</u>	<u>57名</u>	非常勤医師	2名	<u>合計</u>	<u>59名</u>
施設長	1名																																																																																																		
管理職	2名 (生活相談員兼務)																																																																																																		
監督職	1名 (介護係長)																																																																																																		
介護支援専門員	2名																																																																																																		
管理栄養士	2名																																																																																																		
機能訓練指導員	1名																																																																																																		
介護職 常勤	28名																																																																																																		
非常勤	10名																																																																																																		
看護師 常勤	2名																																																																																																		
非常勤	4名																																																																																																		
事務員 常勤	2名																																																																																																		
非常勤	1名																																																																																																		
<u>小計</u>	<u>56名</u>																																																																																																		
非常勤医師	2名																																																																																																		
<u>合計</u>	<u>58名</u>																																																																																																		
施設長	1名 (兼務)																																																																																																		
管理職	2名 (生活相談員兼務)																																																																																																		
監督職	1名 (介護係長)																																																																																																		
介護支援専門員	1名																																																																																																		
管理栄養士	2名																																																																																																		
機能訓練指導員	2名																																																																																																		
介護職 常勤	22名																																																																																																		
非常勤	14名 (内、派遣8名)																																																																																																		
看護師 常勤	2名																																																																																																		
非常勤	3名																																																																																																		
事務員 常勤	1名 (法人本部出向)																																																																																																		
非常勤	1名																																																																																																		
<u>小計</u>	<u>52名</u>																																																																																																		
非常勤医師	2名																																																																																																		
<u>合計</u>	<u>54名</u>																																																																																																		
入職	5名 (常勤 1名、非常勤 4名)																																																																																																		
退職	9名 (常勤 7名、非常勤 2名)																																																																																																		
施設長	1名																																																																																																		
管理職	2名 (生活相談員兼務)																																																																																																		
監督職	1名 (介護係長)																																																																																																		
生活相談員	1名 (令和6年4月 入職)																																																																																																		
介護支援専門員	2名																																																																																																		
管理栄養士	2名 (常勤2名)																																																																																																		
機能訓練指導員	2名																																																																																																		
介護職 常勤	28名																																																																																																		
非常勤	10名																																																																																																		
看護師 常勤	3名 (令和6年4月 1名入職)																																																																																																		
非常勤	3名																																																																																																		
事務員 常勤	1名																																																																																																		
非常勤	1名																																																																																																		
<u>小計</u>	<u>57名</u>																																																																																																		
非常勤医師	2名																																																																																																		
<u>合計</u>	<u>59名</u>																																																																																																		
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況</p> <p>令和5年12月に、利用者5名・職員2名がインフルエンザA型に罹患、令和6年1月に、利用者9名・職員3名が新型コロナウイルスに罹患する。罹患した利用者は施設内療養となった。</p> <p>●事故・怪我発生件数 (保険者への報告事案) ※2月末時点</p> <p>骨折・・・ 2件 誤嚥・・・ 1件 打撲・・・ 2件 その他 (急変・死亡)・・・ 0件</p> <p>●苦情解決・・・苦情解決委員が召集される苦情はない</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策</p> <p>マニュアルに基づき感染予防対策を実施する。新型コロナウイルス感染症のワクチン接種やマニュアル作成及び見直しは行政の指示や情報に沿って随時対応する。</p> <p>●事故・怪我対応</p> <p>マニュアルに基づいた対策及び対応を実施する。</p>																																																																																																
その他	<p>●給食委託業者の変更後の安定した食事提供</p> <p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画</p>	<p>●給食委託業者の変更後の安定した食事提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の料理、駅弁、銘菓等提供し、利用者から好評であった <p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画通りの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年12月から「一般社団法人 特養ホームマネジメント研究所」で受審中 	<p>●給食委託業者の変更後の安定した食事提供の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> *報連相や定期的なミーティング等を行いながら安定的な食事提供を実施する。 <p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画</p> <ul style="list-style-type: none"> *第三者評価実施時期については前年度と近い時期で受審予定 																																																																																																

項目	前年度計画	前年度実績（課題）	令和6年度 事業計画
重点項目	<p>①運営の安定を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ○老朽化に伴う設備の修繕・環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安心・安全に生活できる環境を整備する。 ○人材の確保と育成 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人マニュアルを基に受け入れ体制を構築する。 ・人材確保を継続的に実施。 ・研修内容のブラッシュアップや外部講師による研修を企画・実施し、研修を充実させることで職員のスキルアップを図る。 ○各部署・委員会における計画的な活動 <ul style="list-style-type: none"> ・各部署の目標管理、各委員会の活動計画を立て、PDCA サイクルを実践する。また、専門性の理解・連携の向上を目指す。 ○加算取得を目指した取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・各種加算取得に必要な条件を満たすよう、加算の理解・体制の整備を行う。 ○BCP（事業継続計画）の再構築、地域住民との連携・訓練実施 <p>②生活の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○より良い支援が出来る環境の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・事故やヒヤリハットの分析力を高め、日常生活におけるリスクマネジメントに対する意識・対策の強化を図る。 ・健康な体を作る食提供（食事内容や自助具の選定）。 ・ボランティアや介護相談員の受け入れ再開することにより、利用者の新たな人との繋がりを増やす。 ○楽しみの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策に取り組みながら外出行事の企画・実施を行う。 ・行事、レクリエーションやクラブ活動を再開する。 ・販売会等を企画実施し、施設利用者と地域住民が共に参加できる機会を作る事によって社会参加意識を高める。 	<p>①運営の安定を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ○老朽化に伴う設備の修繕・環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化している箇所に対して毎月修繕を実施した。各フロアで毎月、快適な生活環境になるよう、環境整備を実施した。 ○人材の確保と育成 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人マニュアル作成しているが、雇用には至っていない。 ・人材確保を継続的に実施しているが介護士の人材不足が続いた。 ・介護リーダー研修、感染対策研修、排泄研修、サービスマナー研修など外部講師を招いて、施設内研修を実施した。 ○各部署・委員会における計画的な活動 <ul style="list-style-type: none"> ・各部署、委員会で毎月の目標管理を継続することで、目的を持った計画的な委員会活動と課題解決に取り組んだ。 ○加算取得を目指した取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・10月から科学的介護推進体制加算Ⅰ、個別機能訓練加算Ⅱ、口腔衛生管理加算Ⅰの算定を行った。各種加算算定に必要な記録、サービス実施を行い、施設運営の維持とサービスの質の向上を図った。 ○BCP（事業継続計画）の再構築、地域住民との連携・訓練実施 <ul style="list-style-type: none"> ・現状に合わせたBCPを作成しているが、マニュアルの活用までは至っていない。 <p>②生活の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○より良い支援が出来る環境の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・新人職員に対して、リスクマネージメント評価表を作成し、評価表の活用・改善をしていくなかで、リスクマネジメントに対する意識向上・事故対策の強化を図った。 ・口腔嚥下委員会と管理栄養士が連携し、自助具の選定や食事内容の変更、嚥下内視鏡検査等実施・評価することで、利用者個々に合った食事提供を行った。 ・ボランティアや介護相談員の受け入れ再開について検討するが、受け入れ再開には至らなかった。 ○楽しみの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・施設の外出行事等は実施していないが、家族との個別外出を可能とした。 ・クラブ活動再開まで至っていないが、企画等は行った。 ・11月に衣類販売会を実施している。 	<p>① 運営の安定を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ○稼働率の安定 <ul style="list-style-type: none"> ・契約解除後空床及び入院空床の要因分析を行うことで計画的な待機者確保や健康管理の意識づけを行い、空床日数の減少に取り組むことで稼働率の安定を図る。 ○人材確保と育成 <ul style="list-style-type: none"> ・人材採用活動を継続し、監督職やリーダーがチームマネジメントを十分に行える体制を確保する。 ・外国人人材を受け入れにおける支援機関との協力体制を構築するとともに積極的な受け入れに取り組む。 ・ハンドブックの内容を見直すとともに、福祉従事者に必要な知識や制度などを追加することで入所時の資料や職員の学び、育成に活用できるものへとブラッシュアップする。 ・職員個々の特徴や特性、キャリアビジョンを踏まえた育成計画を立案し、それを基に指導・育成を行う。 ○生産性の向上等を通じた働きやすい職場環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・生産性向上委員会を発足し、現在の業務を検証すると共に、業務の効率化を図る。また、直接介助業務と間接業務など分業制を取り入れ、それぞれに必要な人材を配置することで職員個々の負担を軽減すると共にサービスの質を確保する。 ○制度改正に伴う取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度介護保険制度改正に伴う、料金改定・取得加算項目の整理、体制整備を行う。 <p>② 生活の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「あたりまえ」を大切にす支援 <ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活における「あたりまえ」を大切にし、利用者の言動や心身状態の変化への気づき、整容、環境などをより追及し、記録や支援に取り組むことで利用者・家族がより安心・安全と感じるサービスの提供を実践する。 ○楽しみの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じられる年中行事を大切にし、一つ一つを丁寧に企画・実施することで、日常生活の中の楽しみとなるような機会にする。 ・販売会、マルシェ、クラブ活動を通して施設利用者と地域住民が共に参加できる機会を作る事によって社会参加意識を高める。

< 前年度 >

令和6年度 西新小岩在宅サービスセンター 事業計画 (案)

令和6年3月8日 作成

項目	前年度計画	前年度実績 (課題)	令和6年度事業計画																																				
利用定員	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業日数 293 日 ・登録者数 60 人 ・1日の目標利用者数 22 名 ・目標稼働率 75% 	<p>●実績人員 (2月末日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業日数 293 日 ・1ヶ月あたりの平均利用者数 409 人 ・予算比達成率 70% <p>月別利用人数</p> <table border="1" data-bbox="988 527 1952 699"> <thead> <tr> <th>営業月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月末登録者(名)</td> <td>46</td> <td>44</td> <td>47</td> <td>46</td> <td>45</td> <td>43</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>月利用者数(名)</td> <td>408</td> <td>433</td> <td>461</td> <td>444</td> <td>452</td> <td>432</td> <td>420</td> <td>398</td> <td>389</td> <td>330</td> <td>331</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 新規契約者 16 名 解約者 24 名 (死去 6 名 施設入所 16 名 その他 2 名) 	営業月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	月末登録者(名)	46	44	47	46	45	43	42	42	42	42	38	月利用者数(名)	408	433	461	444	452	432	420	398	389	330	331	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業日数 294 日 ・登録者数 60 人 ・利用定員 30 名 ・1日の目標利用者数 22 名 ・目標稼働率 75%
営業月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2																												
月末登録者(名)	46	44	47	46	45	43	42	42	42	42	38																												
月利用者数(名)	408	433	461	444	452	432	420	398	389	330	331																												
職員配置	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> 所長 1 名 (すずうらホーム施設長兼務) 監督職 1 名 (生活相談員兼務) 生活相談員 2 名 (1 名介護職兼務) 看護職 (非常勤) 1 名 介護職 6 名 (常勤換算 5.4) 非常勤介護職員 1 名、児童部門より異動 <p>合計 10 名</p>	<p>●実績人員</p> <ul style="list-style-type: none"> 所長 1 名 (すずうらホーム施設長兼務) 監督職 1 名 (生活相談員兼務) 生活相談員 2 名 (1 名介護職兼務) 非常勤看護職 1 名 介護職 6 名 (常勤換算 4.6 名) <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職 1 名 (5 月常勤介護職) <p>合計 10 名</p>	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> 所長 1 名 (すずうらホーム施設長兼務) 監督職 1 名 (生活相談員兼務) 生活相談員 2 名 (1 名介護職兼務) 非常勤看護職 1 名 介護職 6 名 常勤換算 (5.6 名) <p>合計 10 名</p>																																				
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症罹患利用者 5 名 ・インフルエンザ感染症罹患患者 1 名 <p>●事故・怪我発生件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診を要する怪我 0 件 <p>●苦情解決・・苦情解決委員が召集される苦情はない</p>	<p>●感染症について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を講じると共に、季節性の感染症の予防対策や感染拡大防止策を徹底して行う。 <p>●事故防止について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止マニュアルに基づいて対策を行う。 																																				

	前年度計画	前年度実績（課題）	令和6年度 事業計画
	<p>1、運営の安定を図る。</p> <p>①登録者数増、稼働率向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振替利用のシステムの構築。 ・介護支援専門員へのプロモーション活動 ・モニタリング報告書を営業ツールとして活用する。 ・SNSなどの活用により事業所の活動を発信することで利用者の家族への安心感の醸成にもつながる。 ・地域への働きかけとしてにじいろマルシェの継続 ・地域との防災についての仕組みを考える。 ・潜在顧客を獲得するため、「介護予防・日常生活支援総合事業、一般介護予防」の実施。 ・地域住民の交流の場としてサロン開設やサークル活動、体操教室の実施。 <p>②利用者の満足度向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様が興味をもち参加出来る活動プログラム提供 ・利用者の「やりたい・やってみたい」が実現できる事業所を目指し付加価値をつける。 <p>2、職員の育成強化</p> <p>①継続的にサービスを洗練化しマニュアルを整えてサービスを一定にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の利用者に対応する職員教育体制の整備をする。 ・職員の主体性を育み、介護・処遇の質の向上を目指す。 <p>②リスクマネジメントの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全を守り事業所の信用を高める。 ・職員の危機管理能力を高め、安全で質の高いサービスの提供を目指す。 ・感染症、災害BCP（事業継続計画）の構築。 	<p>1、運営の安定を図る。</p> <p>①登録者数増、稼働率向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、SNS投稿や写真の掲載など個人情報の取り扱いについて勉強会を行った。 ・毎月、活動プログラムや食事献立、活動写真等を居宅介護支援事業所や家族に配布し事業所での様子を知っていただくことが出来た。 ・担当者会議への参加や電話連絡により、利用者の現状や課題を関係機関に情報提供することで良好な関係が構築できた。 ・にじいろマルシェを毎月第4土曜日に継続して実施できた。 ・にじいろマルシェを通して地域住民に施設を知っていただく機会が出来、施設に対してのイメージが変わったとの声も聞かれた。また、多くの方から介護相談やボランティア活動についても問い合わせをいただき活動にもつながった。 ・保険外サービス食持ち帰り弁当を8月より開始し利用時間の延長や利用回数増につながった。 ・地域との防災についての仕組みづくり、一般介護予防者を対象とした高齢者サロンの実施はできなかった。一次年度継続し取り組む。 <p>②利用者の満足度向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動プログラムを見直し、目的、実施方法、効果を職員間で再確認した。 ・午後の活動に選択制を取り入れ自己決定を促した。 ・利用者からの声で、にじいろマルシェ開催時に買い物支援を実施した。 ・年中行事実施（お花見外出、七夕、夏まつり、敬老会、運動会、十五夜、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分） ・昔のことを思い出して回想しながら活動に取り組む事で自尊心の回復につながった。 <p>2、職員の育成強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者処遇三大介助においてOJT実施しケアの標準化を目指した。 ・認知症症状について学びを深めた（BPSD症状の理解と対応について） ・高齢者虐待内部研修、事例検討、虐待の芽チェックシートの実施 ・カスタマーハラスメントについて勉強会を実施した。 <p>②リスクマネジメントの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスクに関する情報を情報収集、把握し職員ミーティングの場で共有した。 ・活動中の急変時の初期対応について再確認した。 ・BCP作成支援に関する動画を視聴し災害時、感染症事業継続計画が完成した。 ・高齢者虐待、身体拘束の指針を完成させた。 	<p>1、運営の安定を図る</p> <p>①利用者の満足度を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続性のある活動プログラムを提供をし、利用率向上を目指す。（編み物、木工、刺し子、味噌や梅干しづくり等） ・利用者の通所意欲向上につながる利用者主体のサービスの提供を行い、「やりたい・やってみたい」を実現できる事業所を目指す。 <p>②地域共生社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくりを推進するために、地域とつながるきっかけづくりを継続していく。（にじいろマルシェ、交流サロンやサークル活動、体操教室の実施） <p>③新規利用者獲得に向け、外部居宅介護支援専門員との信頼関係の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規パンフレットの配布等を行い、事業所認知度向上を目指す。 ・SNSを活用し、事業所の活動内容を発信する。 <p>2、職員育成強化</p> <p>①より良い職場・サービスのための業務改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場環境の更なる整備・可視化し、現状の業務をより安全・正確・効率的に行うことを目的に取り組む。 ・業務明確化と役割分担をし、職員それぞれが従事する業務に向き合う。 ・標準的な手順に則り指導できるOJTの仕組みづくりを行う。 <p>②委員会の運営・研修を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BCP（事業継続計画）の運用をする。 ・高齢者虐待・身体拘束等の適正化に対する委員会と研修会の定期開催を実施する。 <p>③感染症対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる感染症に対し、職員の知識を高め利用者処遇に活かす。
その他			